



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



人形劇見たよ

2月8日 斐伊公民館にて
人形劇グループ“たんぽぽ”による公演

2007

3

No.28

市

Public Relations

報

んなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- 2-4 自立のための強い足腰づくりに向けて シリーズ①
- 5-7 雲南ニユース ほか
- 8-9 雲南市総合計画を策定しました シリーズ②
- 10-11 フォトコンテスト ふるさとの歳時記
- 12-13 今こそ 学校支援を！ ほか
- 14-15 ふるさとウォッチング
- 16 緑のふるさと協力隊 活動報告 ほか
- 17 国際交流員の迷言コーナー ほか
- 18-23 雲南市からのお知らせ



生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

自立のための強い足腰づくりに向けて

雲南市の財政状況と行財政改革の取り組み

シリーズ③



集中改革プランに基づく 平成19年度の取り組み

1月号でお伝えしましたように、雲南市では、当面する財政非常事態の克服と、将来に向けて市民の皆さんにとつて本当に必要な行政サービスを提供できる足腰の強い行財政の仕組みづくりのため、「雲南市行財政改革大綱」と「集中改革プラン」に基づいた改革や見直しを順次進めています。
今回は、平成19年度から実施予定の「補助金の見直し」と「公の施設使用料の見直しと減免基準の統一」の内容についてお知らせします。

補助金の見直し

補助金の役割

補助金とは、市が行政上の目的をもって民間団体や個人に対して交付するお金のことを言います。

市民の皆さんから納めていただいた税金の一部を、公益的な活動を行う団体に補助金として提供し、その活動を支援することによって行政目的を達成し、**市民全体の生活向上をめざす**ものです。

このように、補助金は公益的な事業を行う上で有効な手段であり、住民参加の面からも効果的あるいは効率的な場合も数多くあります。

補助金の現状と課題

雲南市の補助金総額は17億円余であり、農業振興や福祉の推進、市民活動の充実などのほか様々な分野で支出されています。

市町村によって事情が異なるため、単純に比較することはできませんが、歳出総額に占める補助金の割合は県内の市町村平均の1.2倍であり、雲南市の補助金支出額は他市に比べて大きいと言えます。

このため、財政計画に沿った補助金交付や合併に伴う制度調整が必要ですが、それ以外にも補助金が抱える課題があります。

主なものは次のとおりです。

①公益上必要なものとして交付しているが、統一した交付基準がないため補助金により判断が異なり、交付の根拠が不透明になりがちなこと。

②社会情勢の変化に伴い、その目的や内容について随時見直しが必要だが、一度交付されると見直しがされにくく、長期化・既得権化しがちなこと。

③団体運営補助については補助金への依存を招きやすく、交付団体の自立を阻害しているおそれがある。

財政状況が厳しさを増す中では、補助金総額の縮減を図るとともに、こうした課題を早期に解決し、財源となる市民の皆さんからの税金の有効活用を図る必要があります。

補助金見直しの考え方

こうしたことから、雲南市では今年度、補助金の見直しについての基本的な考え方を「**補助金等の見直し指針**」としてまとめ、平成19年度予算編成から見直しを始めました。その際、各施策における補助金の占める役割が大きいことから、**一律的な削減ではなく、他の事務事業と同様に重要度や優先度により事業選択する方法**を採っています。

また、先に述べた課題の解決に向け、市として統一的な取扱いをするため、一般的な補助金交付における基本的事項を「**補助金交付基準**」として整理しました。

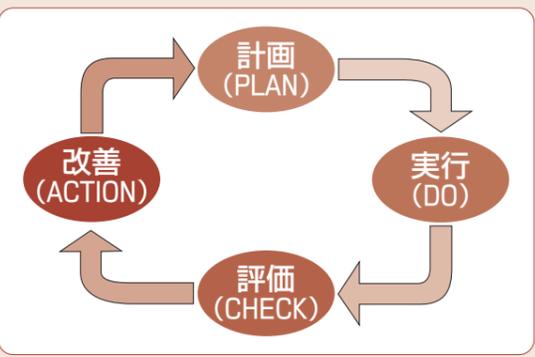
補助金交付基準 (主なもの)

- 交付要綱制定による透明性の確保
- 原則3年の終期設定
- 財政状況に応じた補助金交付
- 交付先の会計処理状況、補助対象と対象外の的確な把握
- 補助率は50%を限度
- 少額補助金の原則整理統合
- 法令に基づく義務負担以上の上乗せ補助の原則廃止
- 飲食費や親睦費などの運営費に対する補助の廃止
- 事業目標が達成されたもの、効果が認められないものの廃止 など

市がめざす補助金制度のあり方

補助金制度のあり方 P D C A サイクル

補助金が効果あるものとなるには、P D C A サイクル【計画(Plan) → 実行(Do) → 評価(Check) → 改善(Action)】の確立が必要ですが、これには市民の意見が反映されることが重要です。



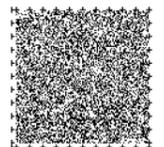
補助金制度の新設や変更は市民の要望に沿ったものであることが必要であり、補助金の成果についても市民に公開される必要があります。

補助金制度は、行政の政策達成のために重要であり、市民との協働によるまちづくりにふさわしい施策遂行手段となります。

「緊急を要する事業等に対し、軌道に乗るまでの間、市が援助を行い、最終的には市民の自主的な活動に任せる」
このような補助金制度を創りあげることが必要です。

補助金は、長期固定化するのではなく、社会情勢によって変動する行政需要に対応して変化していくべきものです。

限られた財源の中で新たな補助制度の創設を可能にするためにも、それぞれの補助金の目的や内容、効果についての定期的な検証と見直しにより、有効性を確保していくことが重要です。補助金の見直しについての市民の皆さんのご理解をお願いします。



公の施設使用料の見直しと減免基準の統一

受益者負担の原則

施設使用料は、施設の利用者に、その利用の対価として負担していただいているものです。

利用者から見れば、当然安ければ安いほど喜ばしいものですが、その場合、施設の維持管理や運営に必要な経費の不足分は税金で賄うことになり、市民全体で負担することになります。市としても、コストの削減のための取り組みは続けていますが、施設を利用する人と利用しない人との負担の公平性を考えたとき、**利用者に応分の負担をしていただくことが必要**です。

共通的な使用料算定ルールの確立

合併により、市内には同じ種類の施設が多くありますが、使用料は合併前のままです。

使用料算定のルールを共通的なものにして、市民の皆さんにわかりやすいものにするため、平成19年度から2年間をかけて各施設の利用状況、維持管理経費を調査のうえ使用料を算定し、**平成21年4月から新料金の適用を予定**しています。

詳細が決定しだい、広報や市ホームページなどでお知らせします。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

使用料算定のルール

施設利用状況、維持管理経費を調査して決定します

減免規定の見直し

平成19年4月1日から公共施設の減免の取り扱いが変わります。

現在の減免規定は合併前のままであるため、施設ごとにまちまちになっています。

そこで、**負担の公平性を確保するため、減免規定の基準を統一**し、市が進める福祉、教育施策等との整合に配慮し、また、施設利用内容や関係団体に交付される補助金等を勘案し、適切な支援となるよう、市民の皆さんにわかりやすく、**誰からみても必要と考えられる範囲に限定**します。

施設の設定目的や性格がそれぞれ異なるため、全ての施設に一律の基準を適用することはできませんが、標準的なものは次のとおりです。

合併前の料金

平成21年4月から新料金

平成19年4月1日からの標準的な減免基準

免除

- 市又は市教育委員会が主催・共催する会合・行事で使用する場合
- その施設の管理運営団体が、その施設の目的で行う会合・行事で使用する場合

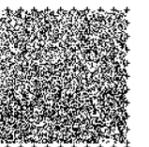


1/2減額

- 市又は市教育委員会が後援・協賛する会合・行事で使用する場合（減額が適当と認められた場合のみ）
- 市が加入する一部事務組合が主催・共催する会合・行事で使用する場合
- 市内に所在する公共的団体が、市民のための公益的な活動を行うために使用する場合
- 市内の障害者団体が使用する場合
- 市内の65歳以上の方で組織された団体が使用する場合
- 市内の幼児、小学生、中学生、高校生で組織された団体が使用する場合



※具体的な施設ごとの減免の取り扱いや手続き等については、それぞれの施設へお問い合わせください。



会議終了後、市内学校の視察を行いました。

雲南市立小中学校及び幼稚園等
適正規模適正配置検討委員会

「雲南市立小中学校及び幼稚園等適正規模適正配置検討委員会」は、雲南市立小中学校、幼稚園等の児童、生徒数の推移に応じて、市内の学校や幼稚園等の適正規模、適正配置を検討することを目的に設置されたものです。

12月26日には、初回となる会議が木次公民館で開かれ、15名の委員へ委嘱状が交付された後、土江博昭教育長から山下政俊委員長へ諮問書が手渡されました。

今後、同検討委員会では、適正な規模や配置について調査・検討した後、平成20年11月頃には答申書をまとめる予定となっております。

なお、諮問書、会議資料等は雲南市ホームページにも掲載しています。

雲南市立小中学校及び幼稚園等適正規模適正配置検討委員会委員

(敬称略)
(任期：平成18年12月26日～平成20年12月25日)

委員長 山下政俊 (島根大学教育学部教授)

副委員長 藤原豊善 (中野小学校評議員)

委員 広沢卓嗣 (財団法人島根県文化振興財団専務理事)、福瀬敬二 (温泉小学校校長)、三嶋 亮 (鍋山小学校校長)、岩田和義 (大東中学校校長)、三好俊行 (木次中学校校長)、小山令子 (加茂幼稚園副園長)、石飛由美子 (掛合保育所長)、田部浩一 (吉田中学校PTA会長)、藤原 宏 (佐世小学校PTA会長)、新田正志 (久野幼稚園PTA会長)、土谷志伸 (掛合保育所PTA会長)、久我卓央 (加茂小学校評議員)、芝原恭一 (田井小学校評議員)



雲南市長のコラム

年末頃に放映されたNHK朝の連続ドラマで、話です。その中で、兄弟3人とその従兄弟、合わせて4人の子どもたちが、夕食の食卓につきました。兄弟たちは料理が並んでも家族が揃うまで料理に手をつけようとしません。しかし、従兄弟の方はただ一人食べ始めたので、まわりから「何故待てないのか」と、その子に聞きま

すと、その子が言うには「自分の家では両親が共働きで、いつも一人で食べるから今日もついそうした」と言いました。すぐに切れる子、家庭内暴力、不登校問題等の多くの原因が家庭にあることは共通認識となつていきます。

家庭での「おはよう、ただいま」の挨拶。食事は出来るだけ家族一緒に楽しくいただきテレビは見ない。玄関での上がり降りの際の履物はちゃんと揃える。子供もお風呂の掃除を分担する。などなどは、ぜひとも実践しなくてはならないと思います。戦後、60年余り経ち、物の豊かさを得た代わりに心の豊かさが失われたと言われます。それを取り戻すためには、もはや家庭だけではなく地域挙げての子育てから始めなければならないと思います。

雲南市長 速水雄一



木次町寿大学第5回講座の際 (2月14日)



わがまちのお宝スポット紹介します

魅力再発見 お宝マップづくり



観光マップに載っていない散策マップづくりの検討会が、1月21日、道の駅「掛合の里」を会場に開かれました。
この検討会は、地元ならではのマップを作成し、その情報を道の駅から発信しようと、中国・地域づくり交流会（行政や企業、研究者、地域住民などで構成する任意団体・広島市）が企画したものです。
昨年3月（2回）と12月（2回）に続き、5回目となる検討会では、これまで参加者らが現地調査と併せ撮影した写真の絞り込みや説明文の確認、作成マップの活用法について話し合いました。

マップには、湧き水の場所や旧寺院跡、トイレなど道の駅周辺である掛合町や吉田町エリアのお宝が掲載されています。
「道の駅には、休憩や情報発信、地域間の連携機能など様々な施設活用があります。マップは、訪れた人や地域間との交流にも繋がるので、ぜひ今後も地域住民や地元企業・自治体などと協力し、マップエリアの拡大を図りたい」と話していました。

観光マップに載っていない散策マップづくりの検討会が、1月21日、道の駅「掛合の里」を会場に開かれました。
この検討会は、地元ならではのマップを作成し、その情報を道の駅から発信しようと、中国・地域づくり交流会（行政や企業、研究者、地域住民などで構成する任意団体・広島市）が企画したものです。
昨年3月（2回）と12月（2回）に続き、5回目となる検討会では、これまで参加者らが現地調査と併せ撮影した写真の絞り込みや説明文の確認、作成マップの活用法について話し合いました。



1月20日、旧町村にあったふるさと会を連携・統合した「雲南市広島ふるさと会」の設立総会が広島市のメルパルク広島で盛大に行われました。
総会では、初代会長に就任された川本大造さん（木次町出身）が「幼い頃、ふるさととは見渡す限り田園風景が広がりにとも美しかった。今



雲南市広島ふるさと会設立総会

異郷よりふるさとを想う

でもそうしたすばらしい原風景が市内各所にたくさん残されています。ふるさとの良さを積極的に情報発信するなど、県外から雲南市の手助けをしていきたい」とあいさつしました。
総会に引き続き祝賀会が開かれ、会場では、旧町村の垣根を越えた会員同士の新たな出会いや再会の姿も見られ、初会合は大盛況のうち幕を閉じました。



あいさつする川本会長。祝賀会では特産品が当たる抽選会もありました。

雲南ニュース

このほど主要地方道玉湯吾妻山線遠所工区が供用開始となり、1月30日には、安全祈願祭と竣工式が行われました。
同区間は、道幅も狭く、カーブも多かったことから、その解消のため、島根県の新世紀道路ネットワーク整備事業として平成8年に着手したもので、延長460m、幅員7m、総事業費約2億2千万円をかけて完成しました。
幡屋公民館で行われた竣工式では、幡屋地区主要道路・河川改良整備促進期成同盟会の妹尾満郎会長が「地元住民にとって待望の道路が完成したことを、うれしく思います。現在、玉湯吾妻山線は81%の改良率ということですが、残りの未改良部分の整備がさらに進むことを願います」とあいさつしました。

同区間の完成により、道路延長の短縮や2車線化による増幅が図られ、生活道路としての安全性や利便性が向上しました。

カーブも緩やか安全に

主要地方道玉湯吾妻山線 遠所工区開通



ふるさとの資源を見極め、人材育成を

2月5日、田井公民館で雲南市産業振興セミナー「ふるさとの資源を活かした産業振興」と題した講演会が開催された。

市内企業や行政の関係者など90人が聴講しました。
講師は、地方の産業・地域振興に数多く携わってこられた一橋大学大学院の関 満博教授。全国各地での成功事例を交えながら「地域の発展には人材育成が必須であり、企業の立地条件としても必要不可欠です。ふるさとの資源を見極め、うまく利用しながら、人材を育てることが産業発展の力ギとなる」と話されました。



早稲田大学の留学生がホームステイを通じて異文化交流

現在、早稲田大学の留学生が大東町内でホームステイ事業による生活体験や文化交流を行っています。
このホームステイ事業は、昭和61年から大東国際文化交流協会（福岡幹典会長）が中心となり取り組んできたもので、今年2月12日から3月11日までの1か月間にわたり、10人の留学生が滞在しています。
初日には、大東農村環境改善センター桂荘で歓迎会が開



かれ、留学生を代表してジェシカ・ジャビネンさんが「ここでの生活体験や子どもたちとの交流を楽しみにしています。どうぞよろしくお願います」と意気込みを語りました。
滞在期間中、留学生らはホストファミリーと生活をともにするほか、小学校訪問や紙すき体験・料理教室などで、地元の住民や子どもたちと交流を深めることになっていま

加茂地域

まちづくりの方向

- 「集う、楽しむ、学ぶ、遊ぶ」といった加茂地域の都市機能の充実強化を図り、内外の多くの人々との多様な交流を通じて活力と魅力溢れた「豊かな生活創造タウン加茂」のまちづくりに取り組みます。
- 歴史文化の薫る「学び」と「交流」の拠点となるまちづくりをめざします。
- 全町公園都市化の推進等による住みよい暮らしの環境づくりをめざします。
- 加茂地域内の交流人口を平成17年の130,327人から平成22年には200,000人をめざします。

【主な取り組み】

加茂岩倉遺跡の集客力の向上／生涯学習の拠点としての図書館の充実／若者による「加茂まちづくり研究会」の設置／「地域の花」の選定と植栽運動の推進 など



木次地域

まちづくりの方向

- 「さくら咲く健康のまちづくり」をめざします。
- 「さくら」と自然と歴史を愛し、市の中心地に相応しい市街地の整備や定住基盤の整備により安心・安全で美しい平和な生活空間を創造します。



- 安心・安全な農産物の供給基地としての機能を先導するとともに、健康づくりを推進します。
- 豊かな森林とダムを活かし、水と緑あふれる交流空間を創造します。
- 国、県など出先機関の立地や商工業等の集積を活かし、これからも企業誘致や新産業支援による雇用創出基地としての役割を担っていきます。
- 教育の充実、子育て支援、青少年育成、高齢者や障害者支援により健やかな暮らしと定住化を図ります。

【主な取り組み】

木次公園など桜名所づくりや商品開発／生産者と消費者の交流による食育運動／ポート教室や競技会など交流イベントの開催 など

三刀屋地域

まちづくりの方向

「人を呼び込もう」をキーワードに次のまちづくりの方向をめざします。

- インターチェンジを活用したまちづくりに取り組みます。
- 文化や自然、それらの拠点施設及び平和教育などの地域資源を全国に向け情報発信します。
- 安心して子育てできる環境を整備します。

【主な取り組み】

平和賞の継続と如己の会の拡充／天満宮例大祭とみとやっこまつりの活性化／花をテーマにした「ほっと安らげるまち」の推進／明石緑が丘公園の活用 など



3月には、ダイジェスト版を全戸配布する予定です。

【問】政策推進課

☎0854-40-1011

大東地域

まちづくりの方向

- 生活拠点としての利便性の向上をめざします。
- 子育て福祉のネットワークで安心・快適な『悠々タウン』をめざします。
- 幅広い市民活動の拡大・連携をめざします。
- 地域資源を活かした交流・観光・産業の推進をめざします。

【主な取り組み】

子育て支援等活動団体の活動促進／大東七夕祭・須我神社・神楽などの伝統文化・芸能の継承および生涯学習活動の充実／海潮温泉・ホテル・丸山公園などの地域資源を活用した観光ルートづくり など



掛合地域

まちづくりの方向

- 地区コミュニティを核とした安心で快適なまちづくりをめざします。
- 自然との共生を図り、人がいきいきと輝くまちづくりをめざします。
- 田舎らしさとふるさとの魅力を活かしたまちづくりをめざします。
- 交流人口の拡大と人材活用による雇用の場の創出をめざします。

【主な取り組み】

田舎のもてなしによる農村景観維持と活性化／滝と清流を活かしたコミュニティビジネス／掛合太鼓や神楽など伝統芸能の保存継承／コミュニティの活動拠点づくり など



吉田地域

まちづくりの方向

- 「住みがい」のあるまちづくりをめざします。
※住みがい(住み甲斐)：「住む」と「生き甲斐」を合わせた造語
- こどもから高齢者まで健康で、安全に、安心して生活や活動ができる環境を整備します。
- 地域の特色ある資源を活かし、情報を発信し吉田地域と関わりある人を増やします。

【主な取り組み】

身体教育医学研究所の活動への積極的参加／「たまこかけごはんシンポジウム」の開催などを通じた地域の「こつつお」再認識と継承／グリーンツーリズムと産業観光の支援／パーキング・エリア帯の交流産業拠点としての活用 など



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

雲南市総合計画を策定しました

シリーズ④

最終回

今回は、地域計画について紹介します。
地域計画は、個性と魅力あるまちづくりを進めるため、基本構想、基本計画との整合性を図りながら、各地域の現状や課題に応じ、市民が参画・協働しながら地域の自立と自律をめざす「市民のための市民の手による地域づくり」の計画です。地域委員会を中心に策定されており、「こつつお」では、地域がめざすまちづくりの方向と、主な取り組みを紹介します。





市報うんなん フォトコンテスト

ふるさとの歳時記

審査結果



歳時記賞 2名

「春の宵」

平成18年4月9日撮影
撮影場所 木次公園
藤原静雄さん(木次町)

「子供神楽」

平成18年10月29日撮影
撮影場所 吉田町地内
高橋緞子さん(大東町)

雲南市内で撮影した風景や地域の祭り、季節のイベントなどふるさとの歳時記を表現する写真を募集したところ、多数のご応募をいただきありがとうございます。

このコンテストは「雲南市のPRとして、市の発刊物等に幅広く活用できるのか」、「希少性の高い作品であるか」、「雲南らしい作品であるか」という観点から審査・選考しており、その結果、各賞が次のとおり決定しました。

ご応募いただいた作品は、市報うんなんやホームページ、市のパンフレットなど、雲南市のPRに幅広く活用させていただきます。

なお今回は、残念ながら雲南市長賞に該当する作品はありませんでした。



特別賞 2名

「たづなカヌエマン」

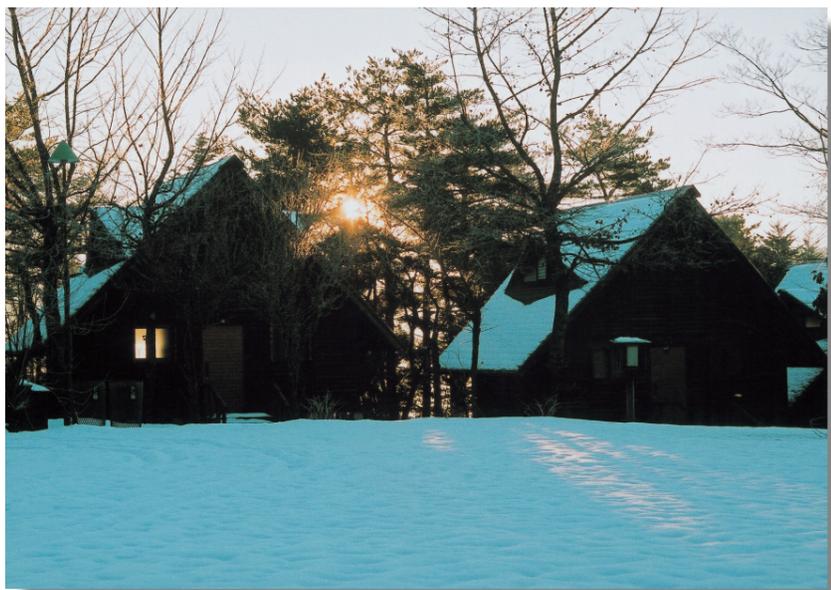
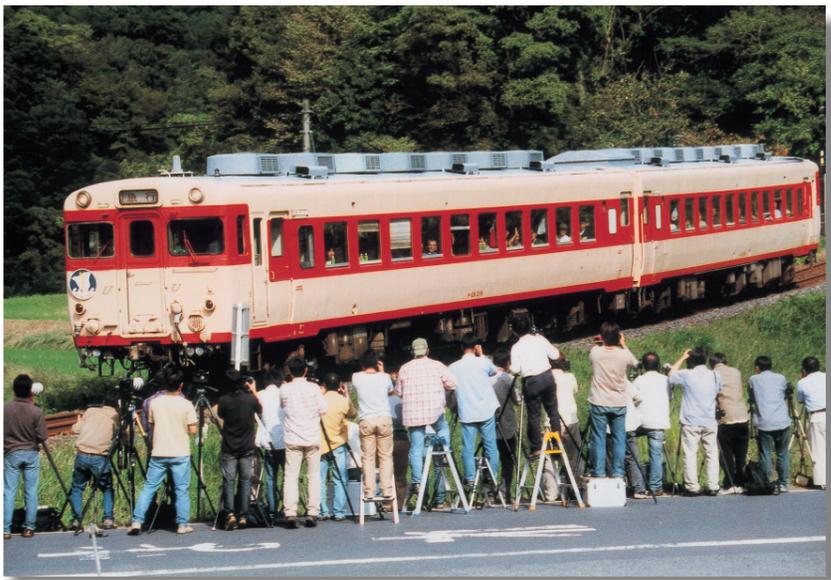
平成18年10月8日撮影
撮影場所 木次町寺領地内
橋本 博さん(木次町)

「藁工芸の郷」

平成18年9月28日撮影
撮影場所 吉田町地内
高橋 勝さん(大東町)

「グリーンシヤワーの森(冬の朝)」

平成19年1月30日撮影
撮影場所 吉田グリーンシヤワーの森
勝部良知さん(吉田町)





ふるさとを愛し 心豊かでたくましく 未来を切り拓く 雲南市の人づくり

ふるさとの教育

今こそ 学校支援を！



雲南市教育長
土江 博 昭

「かえりみち」

学校のかえりにどてをとおりました。はっぱにさわりながらかえっていたので、てがされてしまいました。

ちが出たので、なめました。なめても、ちほとまりませんでした。おねえちゃんも、よもぎをみつめました。

ぼくがつんでされたところにつけました。おねえちゃんが、「はやくつきまますように。」と、いっておねがいをしました。た。ぼくも、「はやくちがとまりまますように。」と、こころの中でいいました。

すこししたらちがとまり、あんしんしました。おねえちゃん、ありがとうございます。

この文章は、四年前、市内の小学校から届いた文集の中で、とても心に残った一年生児童の作品です。

いかに学校教育を支援していくのか」という視点での議論がもつと必要だと思っています。

平成18年度、雲南市では、子どもに視点を置いた4つの改革を行いました。

「教育分室の廃止」、「保健体育課の新設」、「幼稚園7園に専任園長の配置」、「7中学校区に教育委員会職員を教育支援コーディネーターとして配置」等、いずれも、「大人が子どものために何ができるのか」、「大人は何をしなければならぬのか」という視点に立った改革だと思っています。

学力向上、生活指導の向上を望むならば、学校の教師が全力で子どもの指導に当たれる環境づくりが必要で、学校の教育力をつけるために、今こそ家庭、地域、行政が力を付け、役割と責任を果たしていかなければなりません。保護者と学校が責任のなすり合いをしている場面をテレビ等で見る

個人を主張する声

姉弟の微笑ましい姿を通して家族の温かさ、生活文化の伝承の尊さを感じます。この

姉弟は、どんな家庭で育ち、どんなしつけをされているのだろうかと、ぬくもりのある家庭を想像しながら子どもの頃体験した「道草」を懐かしく思い出してあります。

道草で習得する「生きる力」、四季の移り変わりを肌で感じ、感動する心の大切さ。残念ながら道草や寄り道は、遠い昔の話になりつつあります。

相次ぐ重大事件から子どもたちを守るための危機管理、一方で、遊び場を失った子どもたちの自由な遊びの減少と、メディア漬けの問題、大人への不信感の増大など社会的な課題が指摘される中、いじめによる自殺、不登校、学力や体力、コミュニケーション能力の低下など、子どもたちに関わる様々な課題も指摘されています。

今、60年ぶりに教育基本法が改正され、こうした子どもや大人をめぐる諸課題に対し、ただが強くなってくると、学校も地域社会も息苦しくなってしまう。大人も子どもも自分に責任を持ち、「他人のせいにしてない」ことが大切だと思っています。

雲南市では、子どもの居場所づくりを進めています。平成17年度の子どもの居場所では、指導スタッフ延べ17、349人、参加者数1回あたり756人、延べ参加者数99、645人でした。

これだけの子どもたちが地域で守られ、様々な体験を通して「生きる力」が育っていると思えます。地域の皆様の御陰と、とても感謝しています。

今日も雨の中、合羽を着て傘をさしながら下校する子どもたちの見守りをされているボランティアスタッフの皆さんの姿を拝見いたしました。子どもたちも、保護者の皆さんも地域の皆さんに支えられていることに對する「感謝の心」を大切にしたいと思

こつした地域力が家庭や家族を支え、また、家庭の教育力が地域教育の源となり、ひいては学校教育を支援していることを理解したいものです。

て教育改革が更に進められようとしています。

こつした中であって、「教育再生会議」の第一次報告が提出されました。報道で知る限りでは、「学校教育の管理強化」、「教育現場への過度な市場原理の持ち込み」が感じられ、「学校の教育力」「教師力」がターゲットとなっているように思われます。

もちろん、学校が力を付けるために教師の資質の向上は大切であり、そのための学校外部評価や教員免許更新制度の必要性は感じます。しかし、一方的に不適格教員の排除を目的とするような教員免許更新制度であってはなりません。また、「パウチャー制」の導入など「数字」で学校を評価する動きがありますが、教師がそれぞれ何を頑張っているのかすべて数値化できるとは思えません。

今や教育問題は、社会問題であり、「社会全体で、子どもは学校だけでは育ちません。家庭や地域の中で「人、もの、こと」との出会いがよりよい育ちにつながるものと思えます。そのため大人がすべきこと、子どものために大人ができることを考えることが大切です。

「大人が変われば、子どもが変わる」と申しますが、親世代を含めて大人が自信を持って子どもと向かい合い、大人の責任として人の関わりの大切さや面白さ、愛情の傾け方等を子どもたちに教えていただきたいと思

かつての子どもたちは、困難なことでも自分たちで解決しようとしていました。子どもの自主性や主体性を尊重しながらも、大人が自分の子どもだった時代に、「当たり前であった生活」を今の子どもに体験させることも必要かもしれません。子どもは「親の子」「家族の子」として育てるとともに、「地域の子」、「社会の子」として、地域全体で支え、育ていくことが、今学校に力をつけることもできません。



学社連携・融合による

教育活動の推進

コーディネーター通信

第7号



加茂中学校 市場 享

教育支援コーディネーターとして加茂中学校に配置されて、一年が経とうとしています。これまで私が、子どもたちや様々な方々と接して気づいたことの一部をお話したいと思

まず気づいたことは、先生方が昼夜休日を問わず、子ども一人ひとりに対し熱心にきめ細かく指導・支援されているということです。授業の指導はもちろんのこと、放課後や休日にも生徒会活動や部活動での指導、欠席した子どもや保護者への電話連絡、家庭訪問等に大忙しです。また、特に配慮が必要な生徒に対しては、先生方がよりよい支援のあり方を検討するとともに、時には主任児童委員や健康福祉センター保健師などの地域の方々にも入っていただき、様々な指導・支援について協議されています。このことは保護者や地域住民にとっては心強い限りだと思

子どもたちと接してみて、「もつと地域をはじめたくさ

方がおられる。私も将来地元に戻り、いろんなことに挑戦していき

加茂小学校においては、六年生が二十一世紀を担う世代に「平和を願う心」を伝えるために、「平和学習」に取り組んで

「自分が子どもたちに何か伝えたい」「自分の得意な分野で子どもたちと一緒に活動したい」というお考えなどありま

3学期に入り、毎朝生活委員や先生方と一緒にあ



子育てサロン「ほかほかひろば」



地区内外からの参加もあり、子育て中の家族にとっては情報交換の場にもなっているようです。

幡屋地区では、子育てを地域のみんなで支えようと、子育てサロン「ほかほかひろば」を開所しています。

幡屋地区福祉活動協議会（菊田幹夫会長）が毎月第1月曜日の午前中に行っているもので、会場の幡屋公民館には、毎回就園前の子どもとその家族およそ15組が参加しています。

いろいろなおもちゃで遊んだり、絵本を楽しんだり、会場は子どもたちや家族の笑顔で賑わっています。



この大会は、掛合町トランプ同好会（中澤一夫会長）が主催し、冬場の遊びとして毎年2月の第1日曜日に多くの愛好家が集い行われています。

かけやトランプは、今から約260年前がその起こりとされ、ふるさとならではの伝統競技として古くから親しまれてきています。また、この大会は地域交流の場にもなっています。

伝統のかけやトランプワールドカップ



勝負には、絶妙な駆け引きやチームワークも必要となります。

2月4日、この時期の恒例行事「第35回かけやトランプワールドカップ」が、道の駅「掛合の里」交流の館で開かれました。

1月16日

銀メダリスト 杉原加代さんが帰省



昨年12月に開催されたアジア大会の陸上女子5kmで銀メダルを獲得した杉原加代さん（三刀屋町出身）が市役所を訪れ、速水市長に大会の結果報告を行いました。

杉原さんは「2位に入賞できたことは嬉しい。反面、経験不足からスパートのタイミングを誤ったところが反省点。今年は、積極的なレースに努め、さらに経験を積んでいきたい」と大会を振り返りながら話されました。

この後、杉原さんは、大東ふれあい運動場でランニング姿を披露。当面の目標は8月に大阪で開かれる世界陸上に出場すること話してくれました。大会でのますますのご活躍を期待しています。



2月4日

加茂町バスケットボール大会



1月28日と2月4日の両日、雲南市加茂B&G海洋センターを会場に、第24回加茂町バスケットボール大会が開催され、町内から18チームが出場しました。

接戦となった決勝戦は、「神原東チーム」が「岡チーム」を19対17の僅差で下し、見事優勝を飾りました。

今後、B&G海洋センターを会場としたスポーツイベントとして、3月18日に「第2回雲南市卓球大会」、3月25日に「第18回B&G杯争奪出雲神話街道ハイレディースバレーボール大会」が開催予定となっています。みなさんもスポーツ大会へ参加し、心地よい汗を流してみませんか！

2月11日

景観づくりで「まちづくり」 雲南市の景観を考える講演会



市内の景観づくり活動グループ16団体から70名が参加しました。



鳥取環境大学の福山教授

エリヴァホールを会場に、雲南市の景観づくりについて学び・交流を深めるための講演会が、雲南花舞台を実現する会（坂本暢子代表）の主催で開かれました。

「明るい森と暗い森」と題した講演では、鳥取大学の岸本潤名教授が「明るい森とは身近にある雑木林のこと。そこは住んでいる人や季節によって、様々な木が茂り・花が咲く『宝の山』であり、私たちは、その山と共に歩まなくてはならない」と話されました。

講演に続き、鳥取環境大学の福山峻一教授（木次町出身）をアドバイザーに迎え、雲南花舞台構想の概要説明や景観づくりグループの活動紹介を交えながらの意見交換会も行われました。

雲南花舞台構想とは、雲南地域の山や公園などの観光スポットに、サクラやケヤキ、ブナなどを植栽し、将来、四季折々の変化が楽しめる景観を創り、新たな交流を生み出す取り組みが主眼です。

吉田町出身の新谷さん UNDOF 隊員として シリアへ派遣



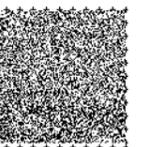
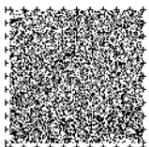
新谷さんは、PKO隊員として東ティモールへも派遣された経験もあります。

吉田町吉田出身の新谷修二さん（旧姓神田さん）が、国連平和維持活動（PKO）を行う「UNDOF（国連兵力引き離し監視隊）」の一員として、中東シリアのゴラン高原へ派遣されることになりました。

新谷さんは、昭和58年に入隊し、陸上自衛隊出雲駐屯地に所属。今年2月末には第23次隊として現地へと出発し、平成19年9月までの期間、食料品等の日常生活物資等の輸送や道路の補修・除雪などの任務にあたります。

新谷さんは、「国際平和と安全のための任務は、とても光栄で、やりがいを感じます。現地では積極的に国際貢献活動をしてきたい」と話されました。

平和活動のご活躍を期待しますとともにご無事をお祈りいたします。



Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

うん、なんでしょ



温泉って最高! アメリカでは温泉を見たことがありません。一般的なアメリカ人の考えで、他人の前で裸になることが最も恥ずかしいこととされています。私が初めて入ってみたときは16歳のころでした。そのとき、アメリカ人の留学生と10人で入浴して、すごく不安でした。



チェリヴァ大橋にて

皆はタオルを伸ばそうとしながら下をじっと向いて、黙ったままお風呂へ入りました。5分も経たないうちにお風呂を飛び出してしまいました。



1月27日開催のLETS Cooking 国際料理教室の様子

どうして即物的なアメリカ人は体の部分についてそんなに恥ずかしいのか、何で日本人は遠慮しないで温泉に入れるのかまだ分かりませんが、初めてのとき以来、温泉に慣れてきて、今の私は出来るだけ温泉を巡ります。2月上旬に雪が降りながら、露天風呂に入りました。一人で静かに座って、ぼたぼたの雪を見て、すごく安心しました。蒸し暑い8月に気分をさわやかにするために温泉に入ったことを思い出して、「温泉によって本当に四季の変化が分かって、いいなあ…」と思いました。

みなさんの意見はどうか? 「この温泉が大好きだ!」と言えるところがありますか。私に会ったら、ぜひ教えてね!

国際料理教室
Let's Cooking メキシコ料理
 国際交流員と一緒にメキシコ料理「ケサディーヤ」に挑戦!
 と き: 3月17日(土) 10:00~
 と ころ: かもてらす ※材料費が必要です。
 【問】政策企画部国際交流室 ☎0854-40-1014

アメリカでも人気があります。ぜひ一緒に調理しましょう!
 カリフォルニア



メキシコ料理は私も大好きです!
 (Eメール)

緑のふるさと協力隊活動報告

「こんにちは、緑のふるさと協力隊の山崎直子です。」私は昨年4月に雲南市へ来て以来、何回この言葉を言ったでしょう? 3月でその協力隊としての任期も終わります。1年間、たったの12か月、春夏秋冬が1回ずつしかありません。しかし、私にとってこの1年間は、多くの方々と出会い、色々な出来事がギュッと詰まった時間で、なんだか5年間分くらいを一気に過ごしたような気分です。今まで、私の人生で一度も

平成18年度「緑のふるさと協力隊」の山崎直子さん(埼玉県出身)からみなさんへのメッセージを紹介いたします。



たくさんの幸せをありがとう



「おじいちゃん?」何ぞあったかね? と聞いてくれる人達。「今、何しちやる? お茶でも飲んでいくだわ」と声をかけてくれる人達。そして、汗を流して働き、御飯をたくさん食べる事を教えてくれた人達。草刈り、お茶、草刈り...草刈り...

「おじいちゃん?」何ぞあったかね? と聞いてくれる人達。「今、何しちやる? お茶でも飲んでいくだわ」と声をかけてくれる人達。そして、汗を流して働き、御飯をたくさん食べる事を教えてくれた人達。草刈り、お茶、草刈り...草刈り...
 登場しなかった島根県、雲南という場所に勢いだけ来てしまいい、特急やくも号から見えた大山に驚きながら、その先にある「雲南」にワクワクしていた事を覚えていきます。
 そして初「雲南」は桜が咲き乱れ、自然が近くて美しく、何を見ても「すごい!!」とか「ウー!!」という言葉しか出てきません。しかし、今ではそんな雲南の印象に大きなプラスαが加わっています。「すごい」「プラスα」あたたかい!」です。
 埼玉県から来た見ず知らずの私に、どれだけ多くのあたたかい言葉がかけられた事か! ちよっと車を止めていただけで、「おじいちゃん?」何ぞあったかね? と聞いてくれる人達。「今、何しちやる? お茶でも飲んでいくだわ」と声をかけてくれる人達。そして、汗を流して働き、御飯をたくさん食べる事を教えてくれた人達。草刈り、お茶、草刈り...草刈り...

そして、ヒグラシが鳴くのを聞きながら、ビールを飲む素晴らしい幸せを教えてくださいました。そして、意図もたやすすく、そんな事をやってのける人達! 出雲人は人見知りの内向的だなんて、まったくのウソです。
 「こんにちは」と声をかけた後には、もう家の中でお茶をよばれている、なんて事がたびたびある土地が、内向的のほらほらありません。そんなこんなで1年間、私はたくさんの大切な人達と出会い、大切な事を得て、幸せに太りました。そして、この人達と同じ事で喜んだり悲しんだり、どげでもいい話をもっとしたい。「この人になりたい。」と思うようになりました。
 協力隊↓住民へ。難しい事や困った事も出てくると思いましたが、この人達がいたら大丈夫と! と妙に確信していますので、今後どうぞよろしくお願ひします。そして最後に、協力隊としての1年間、本当にありがとうございました。雲南万歳!!

4月で満1歳(平成18年4月生まれ)になるお子さんを募集!

写真にコメント(40字程度)を添え、郵送またはメールで3月7日(水)までに情報政策課へお送りください。
 【問】情報政策課 ☎0854-40-1015 E-Mail: jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
 ※市ホームページの中でも市報うんなんを掲載します。

吾郷武志さん・枝理子さんのお子さん

はるか陽花ちゃん(三刀屋町三刀屋)
 平成18年3月12日生まれ
 笑顔のかわいいはるちゃん♡元気にすくすく育ってね♡

陶山剛さん・順子さんのお子さん

はるな晴菜ちゃん
 平成18年3月17日生まれ
 晴菜ちゃん、新菜ちゃんお誕生日おめでとう! これからも素敵な笑顔で元気いっぱいスクスク育ってね!

にいな新菜ちゃん(大東町大東)

引野佳昭さん・弘子さんのお子さん

やまと大和くん(加茂町加茂中)
 平成18年3月15日生まれ
 やまちゃんお誕生日おめでとう♡笑顔の素敵な大和君。すくすく育ってね♡

3月で満1歳おめでとう

わが家のHOP E

安部章さん・智子さんのお子さん

ひな陽菜ちゃん(三刀屋町三刀屋)
 平成18年3月2日生まれ
 ひなちゃん1歳おめでとう! これからの成長を楽しみにしているよ。いっぱい遊ぼうね♡

繁松憲司さん・真喜子さんのお子さん

りん麟くん(吉田町吉田)
 平成18年3月7日生まれ
 お姉ちゃんと仲良く元気に成長してね♡

大坂亮さん・光さんのお子さん

はるか悠くん(加茂町猪尾)
 平成18年3月22日生まれ
 1歳おめでとう! はるかの人生、ゆったりと楽しんでくださいね。

渡部暢之さん・美那子さんのお子さん

ようた陽太くん(木次町下熊谷)
 平成18年3月20日生まれ
 1歳の誕生日おめでとう! 陽太の笑顔でみんな元気になるよ。これからもステキな笑顔を見せてね

地域	3月	持出場所
加茂町	4日(日)	自治会単位
三刀屋町	11日(日)	三刀屋総合センター別館1階(公用車庫)、一宮公民館、飯石公民館、鍋山公民館、中野公民館、根里振興会館
大東町	18日(日)	大東町体育文化センター、春殖公民館、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世公民館、西阿用個人倉庫、阿用公民館、下久野リサイクルボックス、久野公民館、海潮公民館、須賀リサイクルボックス、塩田公民館
木次町		斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、日登公民館、西日登公民館、温泉公民館、市役所職員駐車場

【注意事項】
品目ごとに紐でくくり、1絡みは10kg以内です。

軽自動車・二輪車の異動手続はお早めにご来店ください。

市民部事務課
☎0854-40-1034

軽自動車税は、4月1日現在の軽自動車、二輪車などの

リサイクルにご協力ください

環境対策課
☎0854-40-1033

3月の古紙回収
古紙回収(ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシ)を行います。

吉田町、掛合町の古紙回収は今までとおりです。

古い電話帳の回収にご協力をお願いします

NTTでは、古い電話帳を回収し、リサイクルすることで、純正バルブの使用量削減に努めています。

新しい電話帳をお届けする際(3月より順次配達)、配達員が古い電話帳を回収しますのでご理解とご協力をお願いします。

また、配達した際に「不在の場合は、改めて回収にお伺いさせていただきますので、タウンページセンターまでお気軽にお問い合わせください。

なお、タウンページセンターでは、お届け内容や配達冊数の変更も受付けています。

【問い合わせ先】
タウンページセンター
☎0120-506-309

4月8日(日)は、島根県知事・島根県議会議員一般選挙投票日です。

みんなそろって投票しましょう。

持ち出しは当日のみで、各施設内の集積場所にお持ち下さい。

古い電話帳の回収にご協力をお願いします

NTTでは、古い電話帳を回収し、リサイクルすることで、純正バルブの使用量削減に努めています。

新しい電話帳をお届けする際(3月より順次配達)、配達員が古い電話帳を回収しますのでご理解とご協力をお願いします。

また、配達した際に「不在の場合は、改めて回収にお伺いさせていただきますので、タウンページセンターまでお気軽にお問い合わせください。

なお、タウンページセンターでは、お届け内容や配達冊数の変更も受付けています。

【問い合わせ先】
タウンページセンター
☎0120-506-309

叙位叙勲受賞
◎叙位叙勲受賞
◎第14回しまね景観賞優秀賞受賞

故 伊原重雄さん(掛合町) 議員、雲南市議会議員として地方自治の進展に寄与された功績により
旭日単光章
故 伊原重雄さん(掛合町) 議員、雲南市議会議員として地方自治の進展に寄与された功績により
旭日単光章

◎法務大臣感謝状
【人権擁護委員】
恩田磯子さん(大東町)

人権擁護委員の紹介
新しい人権擁護委員として委嘱されました。
太田多美子さん(大東町)

パソコン講習のご案内
情報政策課
☎0854-40-1015

平成18年度の雲南市パソコン講習を次の日程で開催します。

【日程】
Excее入門(6時間)
3月15日(木)、22日(木) 13時30分~16時30分

【内容】ソフト・画面の説明、文字入力、文字装飾、数字入力、セルの書式、四則計算、オートフィル、行列の挿入・削除・サイズ変更、罫線、コピー、切り取り、貼り付け、印刷、保存など

申込締切3月9日
Excее初級(6時間)
3月24日(土) 9時~16時

【内容】ソフトの説明、ウィンドウ枠の固定、絶対参照、印刷技術、改ページプレビュー、オートフィルタ、条件付書式のコピー・貼り付け、簡単な関数による計算、グラフ機能など

申込締切3月16日

雲南市からのお知らせ

【会場】
いずれも斐伊公民館
各コースとも定員の10名になり次第締切りますので、お早めにご応募ください。
テキスト代ほかとして2,000円が必要です。
申し込み・問い合わせは、情報政策課まで

雲南市パソコン相談所「ITの杜」の紹介
情報政策課
☎0854-40-1015

「ITの杜」は、雲南市にお住まいの方のために雲南市が開設したパソコン相談所です。

雲南市にお住まいの方のパソコンについての相談・問い合わせに無料で対応しています。

ただし、電話での相談は行っておりませんのでご了承ください。

【利用時間】
毎週月曜日~土曜日
(原則として日曜・祝祭日を除きますが、一部開所する日もあります。)

【問い合わせ先】
ITの杜
☎0854-43-8168
(大東総合センター自治振興課経由)、有線2210-05
(大東町内のみ)
ホームページアドレス
<http://www.user.yotoko.jp/itmor/>

所有者に課される税です。
軽自動車、二輪車などが不要になったり譲渡されたとき、その手続をしないまま4月1日を経過した場合、前年度に引き続き軽自動車税が課税されますので3月中の手続をお奨めします。

手続の取扱窓口は車種によって異なります。

▼原動機付自転車(125cc以下)
・小型特殊自動車/市役所税務課・各総合センター
▼軽二輪(126cc~250cc)/島根県軽自動車協会(松江市馬場町) ☎0852-37-0539

なお、軽自動車税は、平成19年度から5月納期になりますので、税額は5月にお知らせします。

6 湯町 ☎0852-37-0044
▼二輪小型自動車(251cc以上)/中国運輸局島根運輸支局(松江市馬場町) ☎050-540-2071
▼軽三輪、四輪自動車/軽自動車検査協会島根事務所(松江市馬場町) ☎0852-37-0539

【所在地】
雲南市大東町大東1663
雲南市役所 大東庁舎1階(旧大東中学校)

午前 9時~12時
午後 13時~17時

大東分庁舎内(旧大東中学校)

至 松江
県道 松江木次線
大東総合センター
大東保育園
大東ドーム

【広告枠】
雲南市では生活情報の提供と、産業振興の一助、行財政改革の一環として有料広告枠を設けました。

広告掲載をご希望の方は、木次都市開発(株) (広告代理店) ☎0854-42-2221までお問い合わせ下さい。

「みんなが主役 省エネでつくる環境のまち」
実践にご協力ください~その⑨~

市民部環境対策課 ☎0854-40-1033

★掃除で省エネ 掃除にも省エネポイントがあります。

まず、部屋を片付けて、ほうきで大きなゴミを取ってから一気に掃除機をかけましょう。

掃除機をかける時間を5分短縮すると消費電力量を約30%節約できます。さらに、集じん袋やフィルターの手入れをしてから使用すると、ゴミを溜めたまま使った場合と比べて年間の消費電力量は約18kwh(キロワット時)少なくなります。吸い込みパワーを「弱・中・強」と使い分け、適切にエネルギーを使うのも良いですね。みなさんご協力ください。



広告枠

【会場】
いずれも斐伊公民館
各コースとも定員の10名になり次第締切りますので、お早めにご応募ください。
テキスト代ほかとして2,000円が必要です。
申し込み・問い合わせは、情報政策課まで

雲南市パソコン相談所「ITの杜」の紹介
情報政策課
☎0854-40-1015

「ITの杜」は、雲南市にお住まいの方のために雲南市が開設したパソコン相談所です。

雲南市にお住まいの方のパソコンについての相談・問い合わせに無料で対応しています。

ただし、電話での相談は行っておりませんのでご了承ください。

【利用時間】
毎週月曜日~土曜日
(原則として日曜・祝祭日を除きますが、一部開所する日もあります。)

【問い合わせ先】
ITの杜
☎0854-43-8168
(大東総合センター自治振興課経由)、有線2210-05
(大東町内のみ)
ホームページアドレス
<http://www.user.yotoko.jp/itmor/>

【所在地】
雲南市大東町大東1663
雲南市役所 大東庁舎1階(旧大東中学校)

午前 9時~12時
午後 13時~17時

大東分庁舎内(旧大東中学校)

至 松江
県道 松江木次線
大東総合センター
大東保育園
大東ドーム

広告枠

国民年金の種別変更手続きは忘れずにしましょう

国民年金の種別変更手続きは忘れずにしましょう

市民生活課
☎0854-40-1031

日本国内に居住の20歳から60歳までの方は国民年金制度に加入しなければなりません。加入の種別は次の3つに分かれており、種別が変更となった場合は届出が必要となります。

国民年金第1号被保険者	国民年金第2号被保険者	国民年金第3号被保険者
学生、自営業者等(国民年金第2号被保険者第3号被保険者に該当しない方)	会社員、公務員等(厚生年金保険、共済年金保険等被用者年金に加入している方)	国民年金第3号被保険者

こんなときは・・・	こんな届出を・・・	届出先
会社を退職して求職中、または、会社から独立して自営業者になった	《第2号から第1号へ変更》の届出	市役所市民生活課、または総合センター
配偶者の扶養に入っていたが、配偶者が会社を退職した。または、配偶者が会社から独立して自営業者になった。	《第3号から第1号へ変更》の届出	市役所市民生活課、または総合センター
会社員と結婚したので、私は退職し、配偶者の扶養に入った。	《第2号から第3号へ変更》の届出	配偶者のお勤めの会社
会社を退職し自宅で手伝いをしていたが、会社員と結婚し、配偶者の扶養に入った。	《第1号から第3号へ変更》の届出	ご本人がお勤めの会社
会社員である配偶者の扶養に入っていたが、自分も会社勤務することになった。	《第3号から第2号へ変更》の届出	ご本人がお勤めの会社
求職中だったが、会社に就職した。短期アルバイトだったがフルタイム雇用になった。	《第1号から第2号へ変更》の届出 ※ただし、第1号喪失となるので、市役所または総合センターにも第1号喪失の届出をお願いします。	市役所市民生活課、または総合センター
学生、自営業者が20歳になった。	《第1号に加入》	市役所市民生活課、または総合センター
会社員が20歳になった。	《第2号に加入》 ※既に会社から厚生年金保険等の資格取得届を提出されているので届出は不要です。	不要

表中は、第1号：第1号被保険者、第2号：第2号被保険者、第3号：第3号被保険者のことです

自立支援医療受給者証(精神通院)をお持ちの方へ

長寿障害福祉課
☎0854-40-1042

自立支援医療受給者証(精神通院)は有効期間が1年間です。

継続して医療費の受給を希望される方は、有効期間が終了するまでに更新の手続きを行ってください。

更新の手続きは、有効期間満了の3か月前から行うことができます。手続きに必要な書類は表のとおりです。

申請に必要な書類	市役所及び健康福祉センターにあります。印鑑をお持ちください。
自立支援医療支給認定申請書	市役所及び健康福祉センターにあります。印鑑をお持ちください。
医師の診断書	かかりつけ医師に作成してもらってください。
受給者が加入する医療保険証	
受給者の所得・収入がわかる書類	公的年金の振込決定通知書など

申請に必要な書類

手続きは最寄りの健康福祉センターまたは市役所長寿障害福祉課で行ってください。

「島根ひとり親家庭支援情報」メールマガジン発刊

子育て支援課
☎0854-40-1044

島根県では、県内在住の母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦の方へ情報をお届けするため、携帯電話等へのメールマガジンを発行しています。

内容

- ひとり親家庭への福祉制度の紹介
- 母子家庭等への求人情報の提供、資格取得講習会の紹介など

発行回数 月2〜3回(不定期)

登録方法 題名には、「メルマガ登録」、本文には、「性別、年代、市町村名」を記載して、携帯電話またはパソコンから次の宛先に送信
seyou@pref.shimane.lg.jp
メール着信拒否の設定を行っていないか確認ください。

利用料は無料(メールを受信する際の通信料は自己負担)です。

【問い合わせ先】
島根県健康福祉部青少年家庭課母子福祉グループ ☎0852-22-6689まで

映画「うん、何？」制作協力券の販売について

商工観光課
☎0854-40-1054

錦織良成監督の映画「うん、何？」やまたのおろち(伝説)は、多くの市民のみならずのご協力により、昨年夏のロケを終え、今春には、岩倉遺跡発掘の再現シーン、桜並木シーン等の撮影をし、今秋公開予定です。

うんなん映像プロジェクト実行委員会では、4月10日までの期間限定で「制作協力券」の販売に協力することになりました。

この券は、今秋の劇場公開前に地元で行う「プレミア上映会(特別先行上映)」で鑑賞券として使用できるものです。また、劇場公開前売券も販売されますが、「制作協力券」より割高となりますので、ぜひこの機会にお買い求めください。

協力券取扱場所

JA雲南各支店、各総合センター、市役所商工観光課、チェリヴァホール等4月10日(火)まで取り扱います。

プレミア上映会場(今秋)

大東体育館・ラメール・チェリヴァホール・アスバル・掛合体育館・吉田生涯学習センター・島根県民会館・松江テルサ・平田文化館のほか広島・大阪・東京でも開催予定。

なお、一般公開は、プレミア上映後に行われる予定です。配給形態が決まり次第、この券が各地の映画館でも使用できるように調整していきます。

錦織良成監督しまね三部作第2弾!

神話の郷を駆け巡る
青春ミラクルムービー

見本

UN-NAN

制作協力券 ¥1,200

http://www.unnan-movie.com/index.php

映画「うん、何？」制作協力券
一枚 1,200円

この券は原則として劇場公開前に雲南市内および島根県内外で開催される「特別上映会」で鑑賞券として使用できます。(1枚で1名)

※制作協力券であるため大人も子どもも同額となります。

B&G海洋センター使用料の有料化について

保健体育課
☎0854-45-3033

雲南市では、「受益者負担の原則」及び「市民間の公平の確保」の観点から、雲南市加茂B&G海洋センターの体育館使用料を平成19年4月1日から次のとおり改訂します。

雲南市加茂B&G海洋センター体育館使用料

利用区分/利用時間	9:00~17:00	17:00~22:00
団体利用	10人以上 500円/時間	750円/時間
個人利用	小学生	50円/時間
	中学生	75円/時間
	高校生 大学生 一般	100円/時間

幼児のプール使用料についても、これまで無料となっていたましたが、有料(100円)となります。

使用料の有料化について、市民のみならずのご理解をお願いします。

【問い合わせ先】
雲南市加茂B&G海洋センター ☎0854-49-7100まで

広告枠

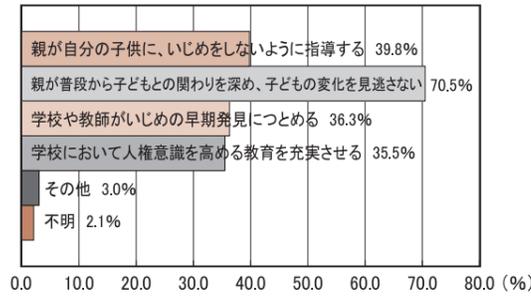
雲南市では生活情報の提供と、産業振興の一助、行財政改革の一環として有料広告枠を設けました。

広告掲載をご希望の方は、木次都市開発(株) (広告代理店) ☎0854-42-2221までお問い合わせ下さい。

人権問題に関する意識調査の結果 その④

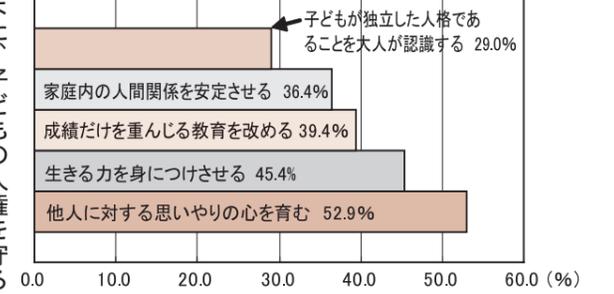
雲南市人権センター
☎0854-42-11767
今回は、子どもの人権について考えてみたいと思います。最近、テレビや新聞等でいじめによる子どもの自殺や虐待などが大きな社会問題としてたびたび取り上げられるようになりました。

いじめの未然防止に重要なこと (複数回答)



市民意識調査では、いじめの未然防止について何が重要か聞いたところ「親が普段から子どもとの関わりを深め、子どもの変化を見逃さない」が70.5%で最も多く、家庭での親子の触れ合いを重要視していることが分かります。

子どもの人権を守るために必要なこと (複数回答)



また、子どもの人権を守るために必要なこととしては、「他人に対する思いやりの心を育む」が52.9%、次いで「主体性や問題解決能力、豊かな人間性や健康といった、『生きる力』を身につけさせる」が45.4%となっていました。こうした、思いやりの心や「生きる力」を育むにはどうしたらいいのでしょうか。子どもたちは社会的な力がなく、また正しい情報や知識を大人から学びます。まず、家庭、地域、学校などさまざまな場面で、大人が見本となる態度や行動を取ることが必要ではないでしょうか。

島根県からのお知らせ

県民との協働による島根づくり事業募集

「県民との協働による島根づくり事業」は、NPO法人・住民グループ・企業と行政との協働を一層推進するため、地域貢献につながる実践事業案を募集し、事業化するものです。

みなさんの豊かな発想力や企画力を新しい協働のまちづくりに活かしてみませんか？

応募資格
県内のNPO法人・住民グループ・企業（個人は対象外）

応募内容
自由提案部門 自由な発想による提案
テーマ設定部門 県が設定するテーマに対する提案

テーマ
「豊かな環境と快適な暮らしの実現」
「かけがえのない地球環境を守る」「脱温暖化社会」の実現

現 地域で取り組む3Rの推進
家並み、街なみの再発見と

良好な住環境の再構築
「しまね」を担う人づくり
・多文化共生の島根を創造
・子どもの生活リズムの向上
と豊かな体験を味わうことのできるコミュニティづくり

金額 200万円を上限
募集期間 2月19日(月)～3月20日(火) 必着

応募方法
「事業提案書」及び添付書類を次のところまで提出して下さい。
〒690-8501 松江市殿町1
テーマ設定部門
島根県環境生活総務課NPO活動推進室 ☎0852-22-5096まで
<http://www.pref.shimane.lg.jp/npo/>
自由提案部門
島根県地域政策課地域振興室 ☎0852-22-5065まで

今月の税金

・国民健康保険料(第12期分)

納期限は 4月20日(月)まで

防火講習会のご案内

雲南消防本部では、火災の防止や自然災害による被害の軽減を図るため、自治会、防火クラブ、老人クラブ等を対象とした防火座談会や消火訓練などの講習会を行っています。

講習会へ積極的に参加し、防火・防災の知識を身につけましょう。
【申し込み・問い合わせ先】
雲南消防本部予防課
☎0854-40-0139



宝くじの助成金(日本防火協会の防火広報用視聴覚資料助成事業)の交付により整備したプロジェクター等の講習用資器材。

「地域づくり中間支援組織」活動支援事業を募集

地域の自立に向けた活動を支援するために「中間支援組織」が行う活動に対する支援事業の募集を行います。

地域会社や地域NPOの育成(制度等の紹介、情報提供、企業ノウハウの提供など)

コミュニティビジネス支援(制度等の紹介、情報提供、経営ノウハウの提供、資金調達方策の提案、情報発信、事務局機能の提供など)

地域会社、地域NPO及びコミュニティビジネス組織等のネットワーク化
(総合的な情報発信、事務局機能の提供、共同研究会の開催など)

金額 100万円を上限
募集期間 2月19日(月)～3月20日(火) 必着
【問い合わせ先】
島根県地域振興室まちづくり支援グループ ☎0852-22-6453まで

スポーツ安全保険に加入しましょう

保健体育課
☎0854-45-3033
平成19年度のスポーツ安全保険を受付けます。

補償
スポーツ・文化・ボランティア・地域活動などを行う5名以上の団体とします。

補償
補償は、グループ活動中の傷害事故や賠償責任を負う事故のほか、その活動地への往復中も含まれます。(学校管理下の事故を除く。)

保険期間
平成19年4月1日～平成20年3月31日
平成19年3月1日から受付けていまだので、ぜひご加入ください。

保険の種類や掛金、補償など詳細は、雲南市ホームページでも掲載しています。
【申し込み・問い合わせ先】
(財) スポーツ安全協会島根支部 ☎0852-21-5388、または教育委員会保健体育課まで

予備自衛官補募集

総務課
☎0854-40-1021
予備自衛官補を募集します。

▼応募資格
一般公募 18歳以上34歳未満の者(平成19年7月1日現在)
技能公募 18歳以上で国家資格等を保有する者
上限年齢は技能に応じ53歳以上55歳未満の者(平成19年7月1日現在)

▼受付期間
平成19年4月9日(月)まで
【問い合わせ先】
自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所 ☎0853-21-0831まで

基本健診・がん検診希望申込方法の変更について

健康推進課
☎0854-40-1045
雲南市の基本健診・各種がん検診の希望申し込みは、毎年2月頃に行っていました。平成19年度からは、申し込み方法を変更することとしました。
平成19年度の申し込みについては、4月以降に市報等でお知らせします。

広告枠

広告枠

子育て支援センターなどのスケジュール

だいたう	保育園 開放日	かもめ・あおぞら 毎週金曜日 大保 毎週水曜日 21日を除く
	子育てサロン 9:30~	木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 ほかほかひろば 幡屋公民館 5日(月) うしお 桂荘 9日(金) おおぎっこサークル おおぎ 2日(金)
かも	地域 サークル 9:30~	久野公民館 14日(水)、佐世公民館 15日(木) おおぎ 16日(金)、幡屋公民館 19日(月) 阿用公民館 20日(火)
	活動紹介 おおぞら	劇団"風の子"公演~おまつりびーひやらどん 13日(火) 10:00~
きすき	教室・相談 おおぞら	子育て相談 9日(金)、23日(金) 10:00~17:00 子育て教室 1日(木) 9:30~11:00 赤ちゃん教室 13日(火) 9:30~11:00
	子育て サークル かも	つくしっこ広場 毎週水曜日 10:00~ 21日・28日を除く ぶちつくしっこ広場 (社協加茂支部) 第2・第4金曜日 10:00~
みとや	教室・相談 かもてらす	離乳食教室 23日(金) 13:00~ 育児相談 20日(火) 13:30~
	支援センター 活動紹介 きすき	ひな祭り(要予約) 5日(月) 絵本屋サーカスさんの読み語り 6日(火) ミュージックケア 9日(金) 小田川美由紀さんの読み語り 15日(木) 誕生会 16日(金) 同級生集いの日 6日(火)、13日(火)、20日(火)
よしだ	教室・相談 きすき	子育て座談会(助産師さんを招いて) 13日(火) 10:00~ ベビーマッサージ 20日(火) 10:00~ 子育て座談会(臨床心理士さんを招いて) 23日(金) 10:00~ すくすく育児相談 22日(木) 9:30~
	出前保育	温泉公民館 10日(水) 9:30~ 西日登公民館 14日(水) 10:00~
かけや	社協子育てサロン	高齢者コミュニティセンター 28日(水) 10:00~
	支援センター 活動紹介 みとや	赤ちゃん広場"交流会" 16日(金) あそぼう広場"小麦粉粘土で遊ぼう" 23日(金) お楽しみ会 30日(金)
か	社協子育てサロン	みとや 三刀屋公民館 3日(土) 10:00~ 一宮 一宮公民館 3日(土) 9:30~ 鍋山 鍋山公民館 4日(日) 10:00~ 子育てサロンスタッフ研修会 三刀屋健康C 10日(土) 10:00~
	教室・相談 みとや	妊婦・赤ちゃん相談 2日(金) 10:00~ 親子健康教室"笑顔で食育2" 9日(金) 10:00~
か	保育園 開放日	よしだ・たい 1日(木)、17日(土) 9:30~
	子育て サークル	赤ちゃんくらぶ♪ 吉田健康福祉C 28日(水) 10:00~
か	保育園 開放日	夢の子 毎週水曜日 21日除く
	活動紹介	お母さんと一緒にお話会 夢の子 14日(水) 日赤子育て支援講座 まめなかセンター 6日(火) 13:00~
か	子育て サロン	ゴーゴー★サロン 好老センター 15日(木) 9:30~
	教室・相談 夢の子	子育て相談 7日(水) 子育て懇談会 9日(金) 10:00~

大東保育園 ☎43-6132 : 大保、かもめ保育園 ☎43-3010 : かもめ、あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 : ほかほかひろば、地域福祉センターおおぎ ☎43-5610 : おおぎ、大東農村改善センター桂荘 ☎43-2414 : 桂荘、加茂子育て支援センター ☎49-6723 : かも、木次町子育て支援センター ☎42-2030 : きすき、社会福祉協議会木次支部 ☎42-9080、社会福祉協議会三刀屋支部 ☎45-3659、三刀屋子育て支援センター(三刀屋健康福祉センター内) ☎45-9501 : みとや、吉田保育所 ☎74-0330 : よしだ、田井保育所 ☎75-0201 : たい、かけや夢の子園 ☎62-9900 : 夢の子 Cはセンター、市外局番はいずれも0854

図書館だより

雲南市立大東図書館 ☎0854-43-6131

3月の休館日 毎週金曜日、21日(祝)、31日(土)【図書整理日】

イベント案内 「こぐまちゃんくらぶ」 毎週月曜日11:00~
わらべうたあそびなど

新着の本(抄) ▼宇江佐真理「恋いちもんめ」▼藤堂志津子「桜ハウス」▼恩田陸「中庭の出来事」▼火坂雅志「天地人(上)(下)」▼三崎亜記「失われた町」▼米原万里「打ちのめされるようなすこい本」▼中村天風「ほんとうの心の力」▼栗林忠道「栗林忠道 硫黄島からの手紙」▼斎藤貴男「ルポ 改憲潮流」▼尾林芳彦「自治体民営化と公共サービスの質」▼石川尚子「子どもを伸ばす共育コーチング」▼宮西達也「ほくにもそのあいをください」ほか

雲南市立木次図書館 ☎0854-42-1021

3月の休館日 毎週月曜日、21日(祝)、31日(土)【図書整理日】

イベント案内 「おはなしレストラン」 18日(日) 10:30~
「よみかたりのじかん」 毎週水曜日15:30~

新着の本(抄) ▼松本清張「決戦川中島」▼真保裕一「最愛」▼小池真理子「水底の光」▼山本一力「まとい大名」▼佐々木譲「警察庁から来た男」▼市川拓司「恋愛写真」▼井上ひさし「夢の痲」▼曾野綾子「貧困の光景」▼藤沢周平「周平独言」▼中野孝次「ガン日記」▼サカノユリ「恋するアトビー」▼スコット・フィッツジェラルド「グレート・ギャツビー」▼カズオ・イシグロ「わたしを離さないで」▼河合真理「迷宮レストラン」▼太田光「トリックスターから、空へ」▼香山リカ「老後がこわい」▼安田佳生「千円札は拾うな。」▼やくみつる「ウロコロ」▼日野原重明ほか「いのちの叫び」▼近藤勝重「しあわせの一日一笑365」▼茂木健一郎「すべては脳から始まる」▼メイ牛山「生きるのを楽しくする38の生活習慣」▼原田泰「2007年団塊定年!日本はこう変わる」▼佐々木正実「トコンやさいかびの本」▼千秋「ベビーキャンディ」▼細川貂々「ツレがうつになりまして。」▼横森理香「30歳からハッピーに生きるコツ」▼境野米子「新・買ってはいけない2006」▼柴田愛子「子どもの「おそい」できない」が気になるとき」▼市川春猿「女づくり」▼武鈴子「旬を食べる和食薬膳のすすめ」▼本岡典子「魂萌えの女たち」▼榎田淳子「アイスルジャンバン」▼海江田万里「トクをする夫婦で安心!年金と保険の本」ほか

雲南市立加茂図書館 ☎0854-49-8739

3月の休館日 毎週木曜日、21日(祝)、31日(土)【図書館整理日振替】

イベント案内 「たのしい絵本の会」 17日(土) 14:00~

司書のおすすめ! 読み語りを使った本を紹介します



『ぜったいたべないからね』
ローレン・チャイルド 作 木坂涼 訳
フレーベル館
好き嫌いが激しくて夕飯を食べない妹のために、お兄ちゃんが考えた秘策とは? 「えだみかん」、「あめだまみどり」、「くもぐちやらん」これってなんだろう。読み語り子ども達に大人気でした。

『しんせつなともだち』

方軼韋 作 君島久子 訳 村山知義 画
こどものとも傑作集 福音館書店

食べ物が少ない冬の季節、うさぎはかぶを見つけました。一つは食べて、一つは友達へ持っていきました。親切な友達がそのかぶを次から次と友達へ持っていってあげます。最後にかぶが行き着いた先は…。ホッとあったかくなるお話です。



転倒予防教室

アンケート調査の結果、バス停・駅が近くにあるかどうかと日常生活において十分からだを動かしているかどうかが関連している。農作業は自宅周辺の環境によらずよく身体を動かす機会となっている。などが分かりました。

結果

身体教育医学研究所うんなんでは、昨年10月に、雲南市在住の40~64歳女性を対象とした「身体活動と住居周辺環境に関する調査(1,001人抽出、有効回収率51.6%)」を行いました。

これは、「どのような環境・まちづくりが市民の皆さんにとって活動的な生活を送るために必要なのか」を明らかにし、雲南市の健康づくり・健康福祉政策に役立てるための基礎調査として行ったものです。

「身体活動と住居周辺環境に関する調査」報告

これは、健康づくり政策を考えるにあたって、公共交通機関の利用のしやすさが重要であること。また、バス停・駅が遠いような地域では、住民の方々の身体を動かす機会を確保・提供する必要があること。農作業が健康の維持につながっている可能性があること。などを示しています。

また、調査では、よくからだを動かしている方ほど、自宅周辺の景観がよいと回答していらっしゃいました。まだ寒さも続きますが、春は徐々に近づいています。

家の外に出てみると、近所の意外な魅力に気付いたり、手入れが必要な庭・自宅の箇所に気付いて汗を流したりと、心とからだの健康につながるいろいろな発見があるかもしれません。魅力ある地域・自分づくりに、皆さんもぜひ外へ足を踏み出してみて下さい。

調査にご協力いただきありがとうございます。

【問】身体教育医学研究所うんなん ☎0854-45-0300



吉田町 岡田 亀敏さん

戦中戦後は粗食だったし、もともと硬いものが好きでスルメや硬い煮豆やち栗が好物でした。今も良く食べています。年をとると歯ぐきが弱くなることに気付き、1日3回歯みがきと歯ブラシでの歯ぐきマッサージをしています。むし歯は40年前に治療して以来、歯ぐきも健康でしみる歯もなく調子が良いです。夫婦そろって8020です。



定期的にかかりつけ歯科医に通院し、小さめ歯ブラシと歯間ブラシで手入れをしています。20年余り食生活改善推進協議会で活動し、食べ物には気を付けています。モットーは「一生感動一生青春」です。

「8020よい歯のコンクール」が開催されました。満80歳以上で自分の歯を20本以上保ち、口腔の健康管理に努力している人を対象に、島根県と(株)島根県歯科医師会の主催で「8020よい歯のコンクール」が行われ、今回全県下より80名の参加がありました。雲南市の受賞者の方々は次のみなさんです。

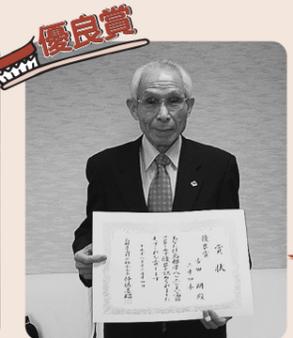


こんにちは、
保健師
です。
24

おめでとうございます

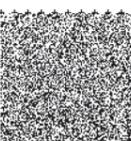


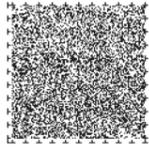
吉田町 廣野サタノさん



三刀屋町 古田 明さん

シベリア抑留中、栄養失調で奥歯が2本抜け、その後、歯を大切にすることを心掛けるようになりました。朝と夜は必ず歯みがきをし、夜の歯みがき後は飲食しません。10年前から歯磨きをした後は酒を飲みません。常時うがい等をし、口の中を清潔にしています。





3

2007
March

市民カレンダー



木

所得税、住民税の申告相談 (3/15まで)

- 乳児健診 木次、三刀屋、吉田、掛合地区 (三刀屋健康福祉センター 4か月 13:00～、10か月 13:45～)
- 断酒会 (ふるさとセンター 19:00～)
- サンサン教室 (入間公民館 9:30～)

金

- 離乳食教室 (木次健康福祉センター 9:00～)
- 妊婦・赤ちゃん相談 (三刀屋健康福祉センター 10:00～)

土

3

春の全国火災予防運動 3月1日～7日
「消さないで あなたの心の 注意の火」

問い合わせ (市外局番は0854)

各種健診に関すること

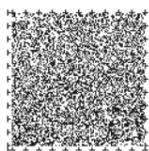
健康福祉部健康推進課 ☎40-1045
大東健康福祉センター ☎43-6142
加茂健康福祉センターかもてらす ☎49-8612
木次健康福祉センター ☎40-1083
三刀屋健康福祉センター ☎45-9501
吉田健康福祉センター ☎74-0215
掛合健康福祉センター/好老センター ☎62-0056
まめなかセンター ☎62-0231
島根県雲南保健所 ☎42-9642

イベント・その他

雲南市議会事務局 ☎40-1004
古代鉄歌謡館 ☎43-6568
大東体育文化センター ☎43-2130
大東公園市民体育館 ☎43-5511
大東農村環境改善センター『桂荘』 ☎43-2414
雲南市加茂文化ホール・ラメール ☎49-8500
加茂B&G海洋センター ☎49-7100
雲南市木次体育館 ☎42-0375
木次経済文化会館チエリヴァホール ☎42-1155
三刀屋文化体育館アスパル ☎45-9222
吉田勤労者体育センター ☎74-0211
吉田公民館 ☎74-0219
吉田町田井公民館 ☎75-0312
雲南市掛合体育館 ☎62-0013

開催場所

大…大東町 加…加茂町
木…木次町 三…三刀屋町
吉…吉田町 掛…掛合町
他…その他



SPコードとは
音声読み上げ用の
2次元コードです。
このコードを専用
装置で読み取るこ
とで、記録されて
いる情報を音声に
変換することができます。

日	月	火
4	5	6
11	12	13
18	19	20
25	26	27

加 第2回雲南神楽フェスティバル (ラメール 10:00～)
加 古紙回収
大 第53回大東町卓球大会 (大東公園市民体育館)

加 第3回韓国文化講座～韓国料理を作ろう (かもてらす 14:00～16:30)
加 古紙回収
音 人権同和講演会 (吉田健康福祉センター 10:00～)

大 古紙回収
加 素敵なものに会える交差点市 (新町交差点広場 10:00～)
加 第2回雲南市卓球大会 (B&G海洋センター)
大 雲南市文化協会設立総会 (チエリヴァホール 14:00～)

加 第18回B&G杯争奪出雲神話街道ハイレディーズバレー大会 (B&G海洋センターほか)
吉 いきいき塾開校式と心と身体の健康講座講演会 (田井公民館)

雲南市議会3月定例会開会 (議場 9:30～)
大 赤ちゃん相談 (木次健康福祉センター 9:30～)
加 断酒会 (かもてらす 18:30～20:30)
他 裁判員制度ビデオ上映会・裁判員裁判用法廷見学会 (松江地方裁判所 10:00～11:30、14:00～15:30) 要申込
【問】松江地方裁判所 ☎0852-23-1701

雲南市議会3月定例会一般質問 (議場 9:30～)
大 断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ 19:00～)
掛 胃がん検診 (好老センター 8:00～)

教育民生常任委員会 (市役所会議室 9:30～)
大 アルコールによる困りごと相談・アルコール家族教室 (島根県雲南保健所 13:00～ 予約制)
大 断酒会 (木次町下熊谷地域福祉サブセンター 19:00～)

雲南市議会3月定例会本会議 (議場 9:30～)

雲南市議会3月定例会一般質問 (議場 9:30～)
大 断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ 19:00～)
掛 胃がん検診 (好老センター 8:00～)

総務常任委員会 (市役所会議室 9:30～)
加 育児相談 (かもてらす 13:30～)
掛 サンサン教室 (掛合公民館 9:30～)
他 交通事故巡回相談 (出雲市役所 9:00～15:00)
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102

加 第2回雲南神楽フェスティバル (ラメール 10:00～)
加 古紙回収
大 第53回大東町卓球大会 (大東公園市民体育館)

加 第3回韓国文化講座～韓国料理を作ろう (かもてらす 14:00～16:30)
加 古紙回収
音 人権同和講演会 (吉田健康福祉センター 10:00～)

大 古紙回収
加 素敵なものに会える交差点市 (新町交差点広場 10:00～)
加 第2回雲南市卓球大会 (B&G海洋センター)
大 雲南市文化協会設立総会 (チエリヴァホール 14:00～)

加 第18回B&G杯争奪出雲神話街道ハイレディーズバレー大会 (B&G海洋センターほか)
吉 いきいき塾開校式と心と身体の健康講座講演会 (田井公民館)

雲南市議会3月定例会開会 (議場 9:30～)
大 赤ちゃん相談 (木次健康福祉センター 9:30～)
加 断酒会 (かもてらす 18:30～20:30)
他 裁判員制度ビデオ上映会・裁判員裁判用法廷見学会 (松江地方裁判所 10:00～11:30、14:00～15:30) 要申込
【問】松江地方裁判所 ☎0852-23-1701

雲南市議会3月定例会一般質問 (議場 9:30～)
大 断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ 19:00～)
掛 胃がん検診 (好老センター 8:00～)

教育民生常任委員会 (市役所会議室 9:30～)
大 アルコールによる困りごと相談・アルコール家族教室 (島根県雲南保健所 13:00～ 予約制)
大 断酒会 (木次町下熊谷地域福祉サブセンター 19:00～)

雲南市議会3月定例会本会議 (議場 9:30～)

雲南市議会3月定例会一般質問 (議場 9:30～)
大 断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ 19:00～)
掛 胃がん検診 (好老センター 8:00～)

総務常任委員会 (市役所会議室 9:30～)
加 育児相談 (かもてらす 13:30～)
掛 サンサン教室 (掛合公民館 9:30～)
他 交通事故巡回相談 (出雲市役所 9:00～15:00)
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102

水

大 献血 (シャティギフトこばやし 9:00～10:30、JA雲南三刀屋支所 12:00～13:00、ハローワーク雲南 13:40～14:40、みしまや三刀屋店 15:10～16:30)
掛 サンサン教室 (掛合公民館 9:30～)

雲南市議会3月定例会一般質問 (議場 9:30～)
大 献血 (大東総合センター 9:00～10:30、グリーンシティ 11:00～12:00、公立雲南総合病院 13:30～15:30)
大 1歳6か月・3歳児健診 木次、三刀屋、吉田、掛合地区 (木次健康福祉センター 受付 1歳6か月 13:00～、3歳 14:00～)
大 ころの健康&もの忘れ相談 (島根県雲南保健所 13:00～ 予約制)
音 水中ウォーク (三刀屋健康福祉センター 10:15～)
掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30～)

大 日本折り紙協会講師による折り紙教室 (雲南市人権センター 13:30～)
【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

大 のびのび教室 (大東健康福祉センター 9:30～)
加 乳児健診 大東・加茂地区 (かもてらす 4か月 13:00～、10か月 13:45～)

雲南市議会3月定例会一般質問 (議場 9:30～)
加 再就職に向けての職業講習会 (ラメール 10:00～16:00) 定員20名、要申込【問】ふるさと島根定住財団 ☎0852-28-1322

大 1歳6か月・3歳児健診 大東・加茂地区 (大東健康福祉センター 1歳6か月 13:00～、3歳 14:00～)
掛 サンサン教室 (入間公民館 9:30～)
掛 まめなくらぶ (松笠公民館 10:00～)
他 雲南地域巡回女性相談 (横田コミュニティセンター 10:00～15:00)

大 地域ブランドフォーラム (アスパル 14:00～)
大 年金相談 (木次総合センター 10:00～12:00、13:00～15:00) 年金手帳、年金証書、印鑑などを持参してください。
【問】松江社会保険事務所 ☎0852-26-2800

大 難病専門相談 (飯南町来島保健センター13:00～15:00)
【問】島根県雲南保健所

産業建設常任委員会 (市役所会議室 9:30～)
加 再就職に向けての職業講習会 (ラメール 10:00～16:00) 定員20名、要申込【問】ふるさと島根定住財団 ☎0852-28-1322

大 定期巡回児童相談 (木次健康福祉センター 10:00～16:00)
掛 まめなくらぶ (上多根集会所 10:00～)

10

春分の日
大 抒情歌コンサート (古代鉄歌謡館 13:30～)
大 ほむら短歌賞
大 きすき桜まつり・みとや桜まつり (4/21まで)
音 ふるさとキャラバン公演 (アスパル 18:00～)
音 子ども神楽教室発表会 (田井公民館 14:00～)
掛 断酒会 (まめなかセンター 19:00～)

大 大東地域交流センター竣工式予定(現地)
掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30～)

大 のびのび教室 (大東健康福祉センター 9:30～)
掛 断酒会 (三刀屋健康福祉センター 19:00～)

雲南市議会3月定例会最終日 (議場 13:30～)
加 離乳食教室 (かもてらす 13:00～)

加 Let's Cooking国際料理教室「メキシコ料理」 (かもてらす 10:00～)

大 大東地域交流センター竣工式予定(現地)
掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30～)

大 のびのび教室 (大東健康福祉センター 9:30～)
掛 断酒会 (三刀屋健康福祉センター 19:00～)

雲南市議会3月定例会最終日 (議場 13:30～)
加 離乳食教室 (かもてらす 13:00～)

大 きすき桜まつりメインイベント (JF木次駅前～斐伊川堤防) 4/1まで
音 みとや城山まつりメインイベント (三刀屋城山公演～三刀屋河川敷) 4/1まで

みなさん こそってご来場を!!

素敵なものに出会える 交差点市開催

と き: 3月18日(日)
10:00～15:00
と ころ: 加茂町新町交差点広場
内 容: 特産品販売など



神楽の集い 第2回雲南神楽フェスティバル

と き: 3月4日(日) 開場: 9時30分、開演: 10時
と ころ: 加茂文化ホール「ラメール」
入場料: 大人1,200円、小中学生600円 (前売券は、大人1,000円、小中学生500円)
【出演神楽社中と演目(予定)】 ①須所若獅子会(三刀屋町)「莫座舞」、②南加茂貴船神楽社中(加茂町)「山神祭」、③深野神楽保存会(吉田町)「五行」、④山王寺本郷神楽社中(大東町)「茅の輪」、⑤中野神楽保存会(三刀屋町)「国譲」、⑥規屋神楽保持者会(木次町)「天神」、⑦出雲国大原神主神楽保存会「岩戸」、⑧西日登神楽社中(木次町)「田村」、⑨鷹沢神楽社中(大東町)「日本武」、⑩小河内神楽社中(大東町)「簸の川大蛇退治」 【問】商工観光課 ☎0854-40-1054





ふるさとの 歳時記

節分行事「神社で豆まき」

(2月2日 吉田町曾木 山神神社)
節分の日、市内各地の神社では、「鬼は～外、福は～内」という声とともに、豆まきが行われました。曾木地区にあるがま工房では、田井小学校の子どもたちが、そば打ちやかるた遊びなどを体験した後、近くの神社で豆まきをしました。

編

集 後 記

はじめてとなるフォトコンテストを実施しました。このコンテストでは、「ふるさとの歳時記」として、いかに雲南市らしさを伝えていくか」をポイントに受賞作品を選考しています。



応募作品は、雲南市のPRに幅広く活用していきたいと思えます。多数のご応募をいただきありがとうございます。▼さて、先日取材した方が、「四季や自然を肌で感じて、その感性を大切にしながら日々の創作をしています」とおっしゃった言葉が印象に残っています。最近、子どもも大人も、あらゆる面で物質的な豊かさを求めるが故に、そういった感性が衰えているような気がします。先日、某劇団の公演に感動しました。豊かな感性は、いきいきとした文章を書くにも必要なことだと思います。多くのことに感動できるよつにならなくてはいけません。



天神さんと梅

三刀屋天満宮の境内には、菅原道真公の伝説にちなんで、多くの梅が植えられています。広報が届く頃には、満開になっているでしょうか？

・市報うんなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。
・市報うんなんに対するご意見、ご感想はこちらまで！

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

人口 45,214人 男性・21,845人
世帯数 13,606世帯 女性・23,369人
(平成19年2月1日現在)